

海士町複業協同組合(特定地域づくり事業協同組合)の事業活用イメージ

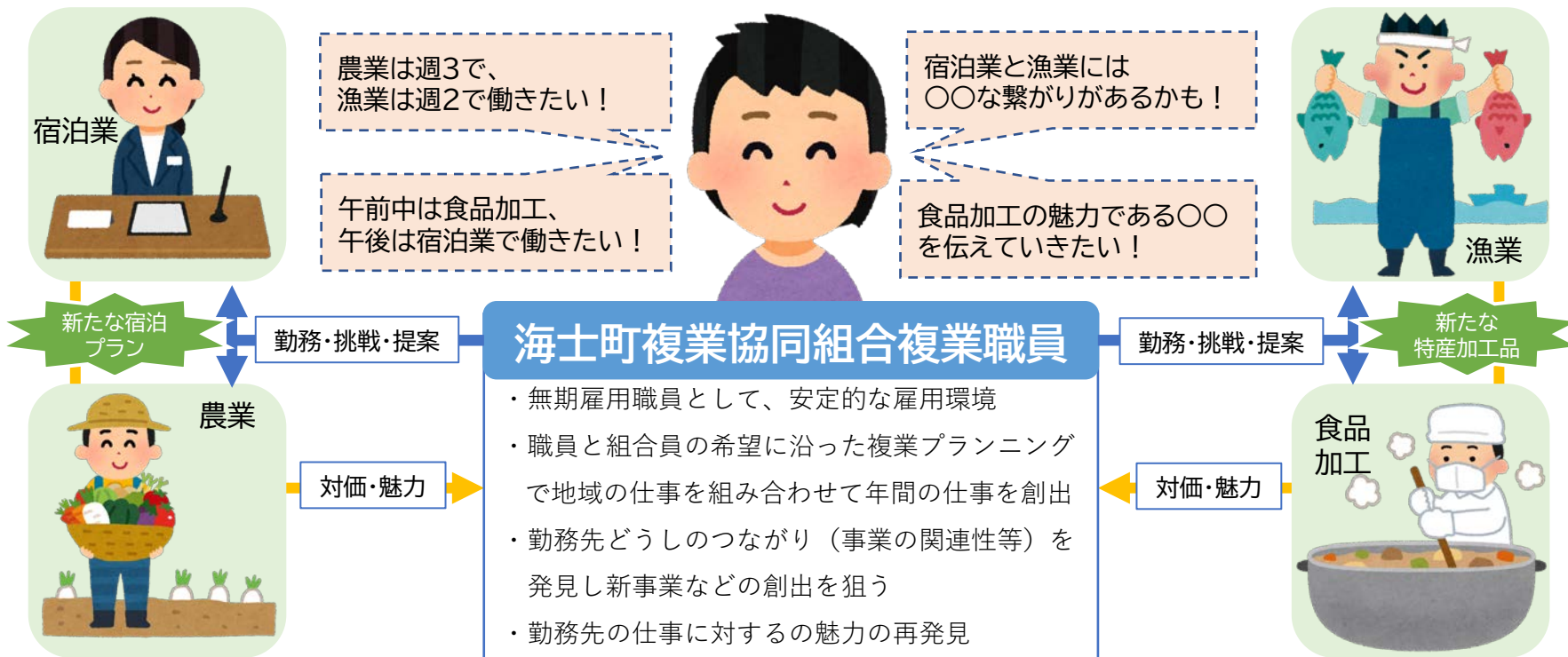
事業の目的

- ・複業から「新たな繋がりによる新事業の創出」や「事業所の魅力の再発見による新たな価値の創出」を促進し、魅力ある仕事を生み出す
- ・「働き方のデザイン」かできる新たな働き方に挑戦することで町の魅力を高める
- ・地域の担い手不足の解消

働き方のデザイン

海士町は、季節に応じて半農半漁など複数の生業を営む働き方や文化が今なお続く小さな離島で、複数の生業をしてきた文化があるため「働き方をデザインする」ことについて、考え方は多数あります。

季節に合わせて働き方を考えるのが海士らしい考え方であり、海士町複業協同組合では、働き方をデザインできる「場」を確立することで、海士町が古来より得意としてきた複数の生業による多種多様で新たな働き方づくりに挑戦できる地域としての魅力を高めていきます。



職員の働き方と勤務先の魅力向上による、地域社会の維持と地域経済の活性化を狙う